

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

## 表紙

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-06-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://repository.ninjal.ac.jp/records/2925">https://repository.ninjal.ac.jp/records/2925</a>

テーマ：山形県鶴岡方言の記述的研究  
発表題目

1. 国立国語研究所の鶴岡調査の位置づけ	江川 清 (所 員)
2. 鶴岡市大山方言の用言の活用	大西 拓一郎 (所 員)
3. 鶴岡方言に <sup>おける</sup> 助詞「サ」の用法 —共通語との対応を中心に—	佐藤 亮一 (非常勤研究員) (東京女子大学教授)

と き：平成6年12月20日（火） 午後2時～5時

と ころ：国立国語研究所講堂（1号館5階）